

小名濱商港の 偉容全く潰滅に瀕す

大巖壁二十五間が崩壊！

損害實に十五萬圓

金澤技師 急遽臨検

五日朝から活動を開始した
颯爽は鏡子海岸から陸上
を襲つたために小名濱沖
合の海は一入際猛烈に暴
れ、小名濱港は殆ど其
中心地たるの観を呈し防
波堤上流の高浪が激しく
來り、護岸を啗り岸壁を
えりて陸地を一段、修繕
場と化し防浪堤は必死
の防禦工作に邁進、魚市

諸橋久太郎氏が 長者議員立候補

けい敢然名乗を擧ぐ

期日の刻一刻と迫る貴族
院の多額納税議員選挙
五丁目茶屋店主諸橋久
太郎氏がけい敢然と立候
補の名乗りを擧げたのは
明治廿六年五月東北一
の金物商として知られた
平市の分限者先代諸橋久
太郎氏の長男として孤々
の聲を擧げ

金成氏の去就

明日中に態度を明らか
開かれる政友会支部の臨
議員立候補と同時に現在
族院議員金成通氏の去就
は最も注目される處であ
るが同氏はけい福島市に

増産計画に直面 閑地の徹底利用

合理化經營の調査 時局の要望に即應

農産物の全面的増産計画
に直面して農會では今
春米時局の要望に即應す
る農業の合理的經營を
營つて研究調査を進め
つゝあつたが先づ管内の
畑地休閑地の徹底利用、

天気豫報

今晩は南の風
晴後一時曇
明日は南の風
晴夕立模様

小名濱商港の 商港巖壁の崩 壊と町當局

支局長小野 啓平

平商相撲部 二年連勝

中等校対坑 榮冠を獲得

英靈四柱 けい平市葬

ラ子才

灯籠

公定價格には 標識を怠るな！

最近價格表示が怠慢
近く第二次取締厳行

満洲建國大學へ 警中の三君合格

英靈四柱 けい平市葬

ラ子才

灯籠

インチキ吳服 行商中を捕る

前科四犯の強か者

入遠野献金入選

英靈四柱 けい平市葬

ラ子才

灯籠

浮袋と木材が 海岸に漂着

第五幸壽丸の 船長以下空し

坑内で感電

英靈四柱 けい平市葬

ラ子才

灯籠

主幸齋藤利彦 齋藤齋塾々展

坑内で感電

英靈四柱 けい平市葬

ラ子才

灯籠

浮袋と木材が 海岸に漂着

第五幸壽丸の 船長以下空し

坑内で感電

英靈四柱 けい平市葬

ラ子才

灯籠

主幸齋藤利彦 齋藤齋塾々展

坑内で感電

英靈四柱 けい平市葬

ラ子才

灯籠

外交協會 夏季巡回

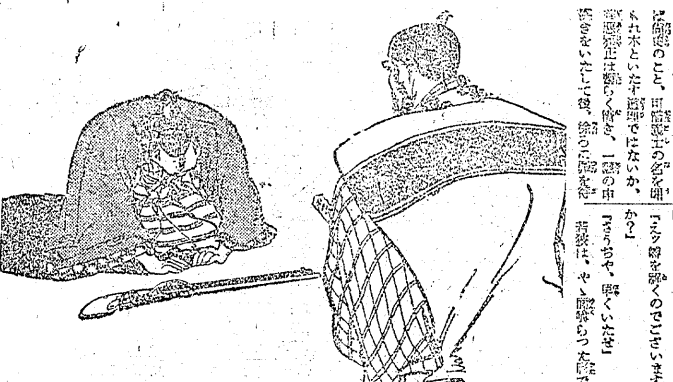
坑内で感電

英靈四柱 けい平市葬

ラ子才

灯籠

切腹



切腹

「切腹」は、古くから日本人の精神生活に深く根ざしたものである。...

切腹

「切腹」は、古くから日本人の精神生活に深く根ざしたものである。...



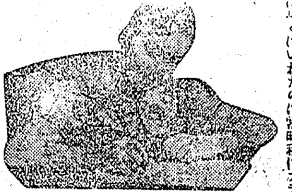
新萬葉集から

新萬葉集から 國本々の子... 昔の歌は、今もなお私たちの心を打つてくる。...

非常時國民に よき参考

忍耐つよいドイツの國民

大戦後初のドイツ見聞記紹介



非常時國民に よき参考 忍耐つよいドイツの國民... 大戦後初のドイツ見聞記紹介... 戦後のドイツは、驚くべき変化を遂げた。...

夏の陣所

シロップの壽命を 過酸化水素で延す

簡便な法を發見

夏の陣所 シロップの壽命を 過酸化水素で延す... 簡便な法を發見... 過酸化水素は、シロップの酸化を防ぎ、その壽命を延ばすのに効果的である。...

洗濯物乾し方 色物の直射は避けよ... 洗濯物は、直射日光を避け、陰干しを心がけよう。...

長壽を望む方は 附合ひ酒を廢せ... 長壽を望む方は、附合ひ酒を飲まず、健康な生活を心がけよう。...

管制ランプ... 管制ランプの設置と使用に関する注意点を解説する。...

軟かい御飯を お酒で炊き直し... 軟かい御飯を、お酒を加えて炊き直し、美味しく食べよう。...



第九十九回

第九十九回 戦傷... 戦傷の回復と治療に関する記事。...

大陸行進曲... 大規模な行進曲の紹介と演奏に関する情報。...

山崎三郎... 山崎三郎の活動や業績に関する記事。...

安齋醫院 外科内臓外科 院長 安齋徹... 産婦人科 醫學士 小松千秋... 電話 四五七番

録田山 別分譲 住宅に 別荘に 投資に... 録田山別分譲住宅の案内と投資のメリットを説明する。...

平病院 (電六四一番) 院長 鈴木定藏... 内科 鈴木定藏、外科 鈴木定藏、小児科 鈴木定藏... 電話 四五七番

鈴木醫院 院長 鈴木定藏... 電話 四五七番

吉田科醫院 院長 吉田孝平... 電話 四五七番

お醤油は ヤマノ 福島縣平市... 電話 一七〇番

御會葬御禮 昭和四十八年八月七日... 電話 一七〇番